

葎木林ファンクラブ 通信

住所: 〒247-0013 横浜市栄区上郷町 1562-1 「横浜自然観察の森」 Phone 045-894-7474

ふるさと考

ふるさとというとき皆さんはどのような思いがあるだろう。盆や正月になると実家に兄弟の家族が集まり、ごちそうを食べたり、飲んだり、近況報告をして過ごす人もいる。子供たちはいどこ同士で遊んでいる。私も両親が瀬谷に住んでいたので、子供が小さいときは子供たちを連れて会いに行き、妹家族と食事などをした思い出がある。

しかし両親は60歳を過ぎて瀬谷に移転をしたこともあり、瀬谷が自分のふるさととは思われない。私の考えるふるさとについて体験を交えて話してみよう。

わたしが生まれたのは信州の佐久というところである。母の母すなわち私の祖母の年の離れた妹、(私にとっては大叔母)の家に両親が疎開して、その家で生まれた。そこは大きな農家である。母は栄養が悪く母乳が出ないため、その家の大叔母の母乳をもらって育ったと聞いたことがある。

私が3歳ごろ両親は東京に戻り、最初は巢鴨にアパートを借りて住んだ。かすかにその時の情景を覚えている。その後両親は母の父すなわち私の祖父の家がある三鷹に家を建てて住むようになった。小さな家に親子4人で生活した。家を出ると一面の畑が広がっていた。また吉祥寺のほうにいくと住宅が尽きるところは田んぼが広がっていた。そこを抜けると小高い丘があった。

小学校の思い出は夏休みに校庭であった映画鑑賞だ。たしか鞍馬天狗を見た。暗い夜道を近所の子供と帰るとき怖い思いをしたことを覚えている。夏休みはよく祖父に連れられて、佐久に泊まりに行った。信越線に乗り、碓井峠を超えていった。集落を抜けると一面の田んぼが広がっていた。振り返ると浅間山が見え、前方には八ヶ岳から延びる山々が連なっていた。途中で小川が流れていて、同年の子供と水遊びをして遊んだ。さらに行くと鎮守の森があった。蝉の抜け殻がよく落ちていた。

その家は広い庭があり、大きな松が植えてあった。小さな池もあり、鯉を取って鯉こくや刺身にしてもらったこともある。しかし中学になると祖父が死んだこともあり、行くこともなくなった。

就職してから千葉に住むようになった。千葉は住みよい土地だ。坂もあまりなく、まだ畑がたくさん残っている。子供も千葉で生まれ、小学校、中学、高校と通った。近くに総合運動場があり、走友会に入ってジョギングに懸命になったこともある。何回か転勤があったが、最後は千葉で終わった。65歳になって、横浜に移転し今に至っている。

10年くらい前に大叔父と大叔母の墓参りを兼ねて佐久に行ったことがある。一面の田んぼだった所に佐久平から小淵沢に伸びる自動車道路ができていて、鎮守の森とは分断されていた。昔農家だったその家も建て替えられ、普通の住宅になっていた。当時はだれも住んでいず、たまにそのうちの長男が見回りに来るということだった。

三鷹も随分変わった。一面の畑だったところにマンションや住宅が建ち畑はほとんどなくなった。ひろい道路もでき、昔は広い道路と思っていた道も車がやっとすれ違える道となっていた。

時間の経過とともに家は変わる。町の様子も変わり、人も変わる。決して同じということはない。然し変わらないものもある。それは人の記憶というものだ。昔過ごした家と両親、友達、近所のがき大将などの思い出が心の中に仕舞われていてひょんな時に出てくることがある。

ふるすとは人の心の中にあるものだと思う。皆さんはどう思うでしょうか。

1. 5月、6月の活動報告

- 5月19日(土) 14名 森の作業体験(炭焼き) ドラム缶窯炭焼き 運営会
- 5月23日(水) 6名 炭小屋作業 木工品作成 まき割り
- 5月26日(土) 12名 出炭作業 通信印刷 木工品作成 まき割り
- 5月30日(水) 6名 炭小屋作業 木工品作成 畑作業
- 6月2日(土) 19名 不要木調査 製材 ドラム缶窯改修準備
- 6月6日(水) 5名 ログソー手入れ 木工品 整理
- 6月9日(土) 9名 ドラム缶窯解体 まき割り
- 6月13日(水) 7名 ドラム缶窯改修 木工品 畑作業
- 6月16日(土) 14名 ほだ木本伏せ 運営会

2. 連絡、確認、提案

(1)炭焼き体験会報告と炭焼きの結果(5月19日)

炭焼き体験会 星隈 親子1組 男性1名 計3名 まきをくべる作業と温度測定を行った

炭焼き結果 炭材量と含水量 1号窯 90.1kg(25%) 2号窯 87.7kg(26%)

採炭量と採炭率 1号窯 11.7kg(13.0%) 2号窯 10.3kg(11.7%)

未炭が多い結果となった

(2)4,5月会計報告 星隈 省略

(3)たたら製鉄イベント状況 6月3日(日) 稲村ヶ崎で砂鉄採取を行った

3組計6名 約1時間30分の作業で24.5kg採取した

(4)日清オイリオ間伐体験(6/30土)

オイリオ側が6月20日に下見に来られて打ち合わせの予定 担当 片岡

(5)栄高校除草体験 (7/25 水)の事前打合わせ 掛下チーフ

生徒さんが来られて掛下チーフと事前準備の打ち合わせを行った。約40名の出席予定

(6)新ドラム缶(ステンレス製構築 検討グループメンバー(案)

谷垣(リーダーとして選出予定) 片岡 大越 山田 池澤 工藤 星隈 鈴木

(7)木工品販売状況報告 大越

木工品のリスト作成を星隈さんに依頼

(8)ろう特別支援学校はまっ子 対応 吉田

クラブを訪問し木の魅力を伝えてほしいとのメールあり 日にち 8月6(月)に決まり 先方に報告
現在参加者は吉田さんと杉戸さん 竹とんぼ作り 水鉄砲は杉戸さんが用意

3. 6月7月の活動予定、

- 6月16日(土) ドラム缶窯改修、シイタケほだ木の本伏せ、運営会
- 6月20日(水) 炭小屋作業
- 6月23日(土) クヌギ林不要木/植栽の整理・伐倒 製材 ゴロ報印刷
- 6月27日(水) 炭小屋作業
- 6月30日(土) 日清オイリオ間伐体験、友の会主催除草(駐車場)
- 7月4日(水) 炭小屋作業
- 7月7日(土) 竹林整備、午後保安全管理フォローアップ/保安全管理懇談会
- 7月11日(水) 炭小屋作業
- 7月14日(土) 製材(ケヤキ短材)、薪作り
- 7月16日(月祝) 友の会定例・理事会/利用推進委員会
- 7月18日(水) 炭小屋作業
- 7月21日(土) 管理区7区(WC前)不要木伐倒/搬出、運営会
- 7月25日(水) 栄高校作業体験 セイタカアワダチソウ抜き取り
- 7月28日(土) 整理 勉強会(パソコンでのZFC通信、友の会HPの見方)

以上